

令和元年度第1回さぬき市まち・ひと・しごと創生有識者会議 会議要旨

開催日時	令和元年8月9日（金）午後2時～午後4時10分
場 所	さぬき市役所4階 第2委員会室
出席者	<p>[委 員] 計7名 長山委員（座長）、鈴木委員（副座長）、大塚委員、尾崎委員、柏原委員、圓尾委員、村岡委員</p> <p>[事務局] 計3名 総務部政策課：谷課長、大山課長補佐、多田副主幹</p>
欠席者	[委 員] 1名
傍聴者	なし
次 第	<p>1 開会</p> <p>2 座長挨拶</p> <p>3 議事</p> <p>（1）まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況調査について</p> <p>（2）次期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に向けた点検・評価調書について</p> <p>（3）次期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針（案）及び今後のスケジュールについて</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・資料1 さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況調査結果について</li> <li>・資料2 さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に向けた点検・評価調書</li> <li>・資料3 さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略（2020－2024）策定方針（案）</li> </ul>

開会	
	<p>【(1) まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況調査について】</p> <p>【(2) 時期まちひと・しごと創生総合戦略策定に向けた点検・評価調書について】</p>
委員	資料1、表紙次ページのK P I の6 8 指数と資料2の5 4 施策はどのように読み解いたらよいですか。抜粋ですか。
事務局	5 4 というのは具体的な施策の項目数で、その下に6 8 のK P I の指数がぶら下がっています。
座長	資料2の「方向性」では、あまりEがついていませんが、5 ページの「若者の定住促進」についてはEがあります。この施策は次期総合戦略では外すのですか？
事務局	担当課としては、この具体的な施策については、次期総合戦略には掲載しなくて良いのではないかと意向を持っています。
座長	何か代替のものは検討するのですか？
事務局	「若者の定住促進」という基本施策を外すことは考えていないので、これらに代わるものを各課に照会することを検討しています。
座長	<p>「若者の定住促進」では、教育総務課の具体的な施策が2件ありますが、1件もないとなれば、この基本施策が行き場をなくしてしまいます。</p> <p>全体的に見ると、具体的な施策がたくさん挙げられている中で、方向性がEとなっているものが7件あります。この7件を次期戦略に掲載しなくても、全体的な見栄えが劣ることはないと思います。しかし、基本施策の中に合計で2件の具体的な施策が掲載されているところを、2件ともが次期戦略に掲載されないということは問題です。</p> <p>まち・ひと・しごと創生総合戦略の目的は、人口の極端な減少を避けることです。「若者の定住促進」は、一番重要な基本施策であるのに、その中に具体的な施策が2件しかなかったことが問題だと思います。複数ほしいところで、他とのバランスを考えた方が良いでしょう。</p> <p>各課が取り組みやすいところだけが並んでいて、ハードルが高いところは手薄のように見受けられます。事業計画としてはどうかというのが感想です。</p> <p>区分についてですが、「働く場をつくる」と観光振興の関連性を考えるなどして、全体的なバランスを考えた方が良いでしょう。</p> <p>もう少し分析がないと、具体的な施策の廃止について判断ができません。</p>

<p>委 員</p>	<p>奨学金は、金額の相違はありますが、全国的に行われており、若者を取り合っているわけです。その中で、限られた財源を用いて、どのような施策を選択して、集中させるかが大切です。しかし、全体的にまんべんなく、浅く広くやっているという状況は、特徴が無いということです。財源に限りがあるので、集中して議論して、廃止、先送りするというような見解があれば納得できますが、結果が出ないから廃止というのはいかなるものかと思えます。</p> <p>奨学金については、学生が地元で定住して地元企業に就職してくれるよう、企業との連携を考えると、やり方を拡大していくといった余地があるのではないですか。</p> <p>「地域循環型新産業づくりへの挑戦」においては、竹を使った産業とかではなく、竹明かりロード等を開催して、交流人口を増やすことを考えても良いと思います。竹がたくさんあるのだったら、竹を活用して何ができるかを考えなければいけません。</p> <p>市民から知恵を募集していくのも良いと思います。もう少し感覚を変えて、「具体的な施策の内容」を変えてでも、次期戦略に残すべきものはあるのではないかと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>奨学金の話ですが、ある市では地元で就職してくれた学生が勤める企業に助成を出しています。竹の話にしても、農林水産課、農業委員会サイドだけで考えたものとなっており、商工観光課や観光協会との連携はあまりないように思います。</p>
<p>委 員</p>	<p>三木町は、ふるさと納税の返礼品が強いというイメージがあります。セールスポイントが重なるのであれば、逆に当市は一步引いて、他市町が弱点のようなところをPRすれば、当市が良いというポイントになります。</p>
<p>委 員</p>	<p>「地域循環型新産業づくりへの挑戦」の調査はどこでやったのですか。農林水産課の関係者だけの聞き取りですか。</p> <p>市内であれば、カメラ温泉では、地元の間伐材を使ったエコなボイラーを利用しています。志度高校であれば、桐下駄の廃材を活用しています。全く何もできなかったということはないと思います。他団体とうまくつながっていないから継続が見込めないだけなのだとしたら、もったいないです。他にも竹を使った作品展を行っているバンジョイ塾や、街並みに竹を飾っているところもあります。例えば、源内通りに竹の風鈴を飾るとかどうでしょうか。</p> <p>取り組みをやめるのはもったいないです。調査報告をもう一度見直ししても良いかなと思いました。</p>
<p>座 長</p>	<p>方向性にEがついたものは、廃止をしても仕方がないと思うものと、廃止するともったいないと思うものがあります。その見極めが難しいです。Eをつけたの</p>

事務局	<p>は基本的に原課がつけたのですか？</p> <p>まち・ひと・しごと創生総合戦略から外してほしいと言っているのですか？</p> <p>そうです。</p>
座 長	<p>その場合、「地域循環型新産業づくりへの挑戦」での協議会設置はもうやめるということですか。それとも、戦略から外すけれども、原課のペースでやらせてほしいという意味なのですか。外したからと言って、事務事業がなくなるものではないと思いますが。</p>
事務局	<p>どちらかと言えば、原課のペースでやりたいということだと思います。関係機関も含めて、おいおい「具体的な施策の内容」の方向にもっていければということだと思います。</p>
座 長	<p>事務事業の廃止となるわけでないのですね。もし、見込みがあったり、効果があったりする事業だったら残しておいた方が良いでしょうと思います。</p>
事務局	<p>先ほど言われたように、農林水産課だけで考えると見込みがないようになります。他団体との連携等、K P Iにある協議会の設置だけではなく、別の切り口で残す方法が考えられます。</p>
委 員	<p>各課は真剣に考えて調書を作りましたか？ただ上層部が判断しているだけではないのですか？</p>
事務局	<p>各課で十分に検討がなされたものと考えていますが、廃止については今一度原課の考えを聞き取ってみたいと思います。過去にも調書作成時には、政策課から原課へ考え方等のヒアリングを行いました。ただ、K P Iを設定して具体的な施策として取り組むには、少しハードルが高いと思うような事業もいくつか出てきたので、今回、見直しを行いたいというものです。結果的に、方向性Eをつけたからといって、原課が完全に諦めたわけではないです。可能性を探して、次期戦略に残す選択肢もあり、次期素案の作成につなげられたらと思います。</p>
座 長	<p>方向性Eの中でも、原課の言い分が正しいところもあります。例えば、「移住の促進」のところに、「高速バスストップ駐車場の充実」とありますが、それでどうやって移住促進をしていくのか疑問を抱きます。移住促進のところに高速バスの駐車場は無理があります。他にも源内記念館についても、無理矢理入れたように見受けられます。無理矢理入れたような具体的な施策は次期戦略に残さなくて良いです。しかし、方向性Eがついているからといって、やめてしまうのはもったいないと思うものもあります。</p>

委員	実際の人口は増えていますか？
事務局	減っています。
委員	対策をしているのになぜ減っているのですか？
座長	<p>目標値の設定は、人口減を見越して設定していると思います。自然減は仕方ないですが、社会減はイーブンにいきたいということだと思います。つまり、生まれてくる子が少なくて、お年寄りが段々亡くなっていくと人口は減っていきます。仕方ないことですが、市内で生まれた子が市外に出て行って、どんどんさびれていくのは食い止めようというぐらいの控えめな無難な目標です。KPIを設定するときに無難で、達成できそうなものが意図的に掲載されている印象を受けます。</p> <p>基本目標を見たときに、現状はあまり芳しくないのかなと思いました。特に「社会動態」の人口減がそうですし、「年間の出生者数」は、目標の280人に対し、かつては249人ありました。</p> <p>また、その下の学校教育の不登校児はかなり多いです。このようなズレを埋めようとするとKPIを全て政策課が決めないといけないようになります。あまり露骨に関連性がずれるとKPIの意味がなくなります。次期戦略を策定するときに、目標設定については、少しは政策課が介入した方がよいと思います。</p>
委員	<p>素朴な疑問ですが、資料1の基本目標3「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」に不登校児童数が指標になっているのはなぜなのでしょう。現在、これだけの不登校児童がいて、小学生だけで6人減らすには、1年で復帰できる児童がいるとすれば、1年でものすごくカウンセリングを受けないと厳しいです。この目標数値でいくとすれば、関係者にとってプレッシャーになるのではないかと思います。ナイーブな内容のものは、時間を掛けた方がよいと思います。</p>
座長	<p>想像ですが、不登校に関しては、移住者に皆学校に行っているよというアピールをしたいのではないかと思います。</p>
委員	<p>不登校は全国的に増えている傾向なので、不登校児童がいてもデメリットにはならないと思います。</p>
座長	<p>指標が2件しかないのに、なぜこれなのかと思います。最終的には市が選んだものとなりますが、指標がなぜ選ばれているのか分かりません。</p>
事務局	<p>なぜこの指標にしたのか御説明できず恐縮ですが、結婚、出産、子育てに関して見たとき、代表の目標指標として取り上げられたのかなと思います。</p>

座 長	<p>ここで取り上げるからには、当然公表されるので、目に留まりやすいものとなります。これはK P Iと重複しないのですか。</p>
事務局	<p>この目標指標は、K P Iと重複しないものを書いています。基本目標の達成度合いみるための指標というふうにK P Iと分けて考えています。</p>
座 長	<p>K P Iに対する意見書は、後日メール等を出していただきますが、その際に原課の対応についても、もし意見があれば書いても構わないですか？</p>
事務局	<p>はい、構いません。</p>
座 長	<p>資料1はこれまでの経緯、資料2は原課がどのように考えているかが書いてある資料なのですが、原課の現状認識と今後どうしたいかが含めて書かれてあります。意見書には、これまでの経緯にとらわれず、提案でも、御意見でも書いて構いません。自由な記述をお願いします。</p>
事務局	<p>奨学金について補足します。奨学金をやめるという訳ではなく、現行の低所得者向けの定額の奨学金制度は続けていくということです。今回、目標に挙げられたことは、例えば奨学金を受けていた方が市外から帰って来る際に、人口減少対策に結び付くようなオプション的なことができないかというものでした。教育委員会でも相当長い時間を掛けて議論してきたようですが、評価や方向性は、資料に書かれたとおりです。取組自体をやめるということではありません。</p>
座 長	<p>来年4月から、国費で大学進学について返済不要の制度が予定されており、これは人口減少以上に影響が出るようになります。例えば、さぬき市で貧しい御実家の方がいるとします。その方が県外の国立大学を合格したら、香川大学に行く必要がなくなるようになります。国立大学であれば、学部が何でも学費は一緒です。生活費も国が負担して、格差を無くそうと言っています。そうすると、今まで大学に行くのを諦めていた人や、無理して地元に残った人の行動が変わってしまいます。このことから、来年4月からは若い人の人口移動がこれまでと変わると思います。専門学校も国が負担してくれるようになります。教育ローンや奨学金は残ると思いますが、若者の定住促進をやめてしまうと、対応が間に合わないようになってしまいます。早く代替案を作らないといけません。</p> <p>企業の人事の方はこういうことに敏感のようで、採用方針を変えようとしているようです。優秀な学生がどこに進学するのかが変わるのであれば、まち・ひと・しごと創生総合戦略にも余波が及ぶと思います。</p>

	<p>【(3) 次期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針（案）及び今後のスケジュールについて】</p>
座 長	<p>締切りが決まっており、3月に次期戦略を公表しなくてはいけない、パブリックコメントもしなくてはいけないということから、後ろから逆算していくと提示のスケジュールとなりますが良いですか。</p> <p>(異議なし。)</p> <p>質問等はありませんか。</p>
委 員	<p>昨年度の途中から参加しましたが、このように項目が多いものですか。総合戦略は他市も各市で作っているのですか。</p>
事務局	<p>はい、各市で作っており、項目の多い少ないはありますが、自治体によってまちまちです。</p>
座 長	<p>項目を絞ることについて、当初話が出ましたが、あまり絞っていくのも良くないと思います。なぜここに掲載されているのか分からないようなものであれば、削っても良いかもしれません。これらも含めて検討して行きましょう。</p>
委 員	<p>どこに注力しているのか分かるようにした方がよいです。何をしているのか分からないのは良くないと思います。</p>
委 員	<p>当市の特徴を出したら良いと思います。現状の戦略では、どこの市でも町でも一緒です。</p>
座 長	<p>そういう意見も含めて精査するという方向でよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし。)</p> <p>他にありませんか。</p> <p>不要な項目についての御意見や、どのようにして意見が反映されていくのか等の不明なところがあれば意見書に書いてください。原課の対応やそもそものこと等も書いても構いません。</p>
委 員	<p>そもそものことですが、この指標等は各課が出してきたものですか。政策課がある程度提示して各課が選んだものですか。</p>
事務局	<p>基本的には各課が考えている指標です。</p>
委 員	<p>各課の担当者が現在問題になっていることを書いているのですね。</p>
座 長	<p>K P Iを選んだもの、施策をやっていくもの原課で、K P Iを設定した時点で</p>

委員	<p>言い訳はできないと思います。</p> <p>各部署が検討してKPIを挙げていますが、民間と議論する場があってもよいと思います。男女共同参画にも参加していますが、とても範囲が広いです。事務的に決められないこともあります。しかし、思い切ったことをしないと、値打ちがありません。専門家に意見を聞くなどして、いろんな意見を集約しないと独自性が出てこない気がします。</p>
座長	<p>まち・ひと・しごと創生総合戦略の重要性は、どの自治体も理解していて、事業をしても、成果が上がらないのは、論点が多いのと、アイデアを市役所内部でかき集めているからだと思います。誰かの知恵を借りるのにも、誰に聞いたら良いか分からないなど大変だと思いますが、こういう大きな話をするときには、できるだけ社会の多くの人からの意見を聞いた方がアイデアは出ると思います。有識者会議に社会各層の意見を集めたような効果を求められるのは難しいです。この戦略は、重要性が高い割に試行錯誤の連続で、解決策が見つかりません。</p>
委員	<p>懸賞金を出すようにして、市外からでもアイデアを募って民間と協力してはどうですか。そういうプロセスもあるという議論をする場がないと具体的なプランにつながりません。いろいろな経験値を盛り込んだ方が良いです。</p>
委員	<p>もともと、まち・ひと・しごとは難しい問題で、もう少し発想が広がる仕組みが入った方が良いです。地元の高校や企業とテーマを1つ、2つ見つけて進めるだけでも面白いと思います。</p>
委員	<p>民間のアイデアを活用をした方が良いです。大人が思いつかないようなことを子どもっぽいアイデアで地域が盛り上がったら良いなと思います。</p>
座長	<p>時間が参りましたので、その他の協議事項はありますか。</p> <p>【(4) その他】</p>
事務局	<p>次回の日程については、改めて協議させていただきます。</p>
閉会	